

# 水質調査結果

## BOD値で見る河川の様子

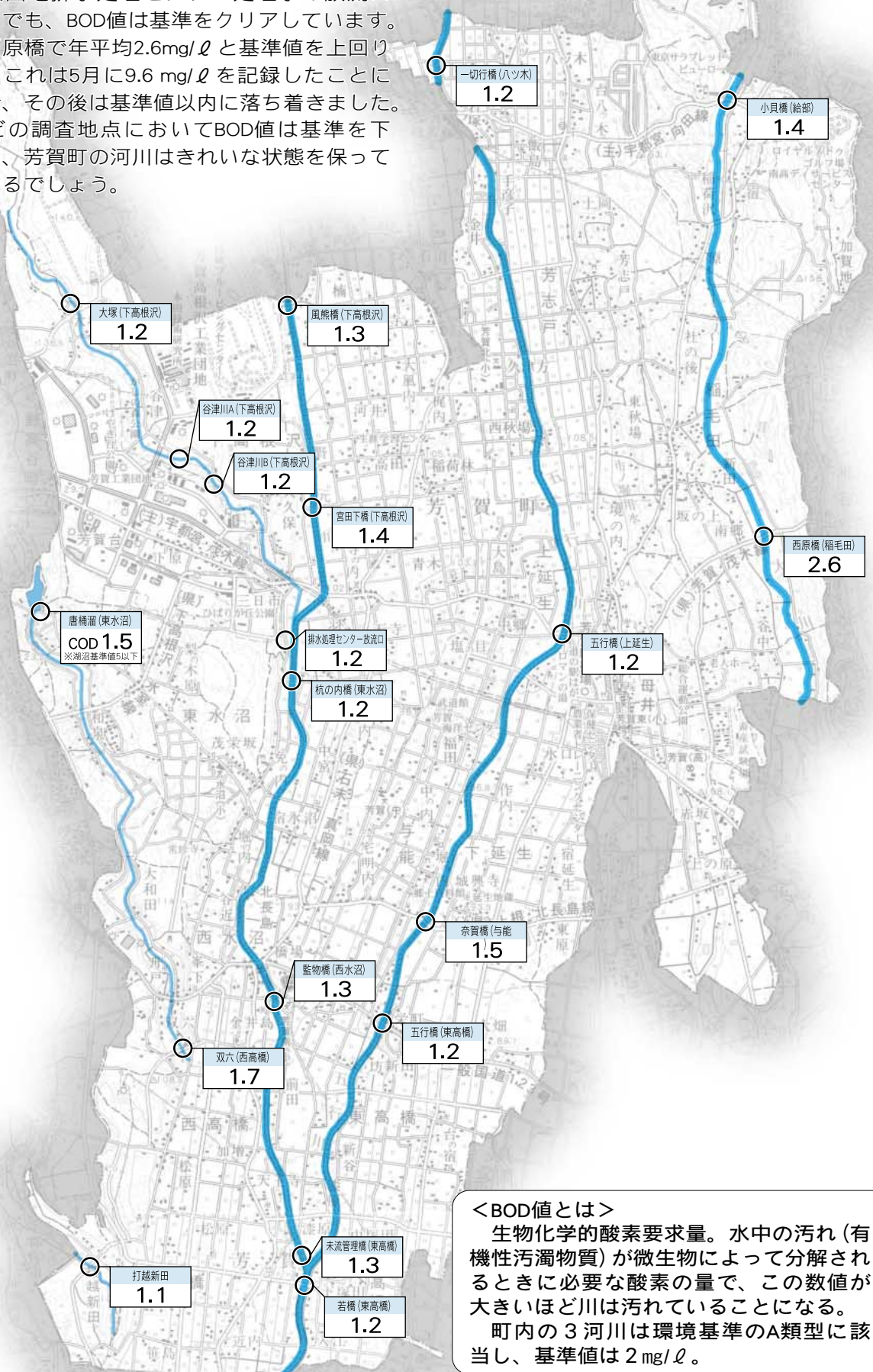
近所の川はきれいでしょうか？

3河川に加えて、農業用水やため池などでも環境項目の調査を実施しています。

工業団地の雨水排水が流入する谷津川や唐桶溜のほか、工業団地排水処理センター処理水の放流口(野元川)でも、BOD値は基準をクリアしています。

大川・西原橋で年平均2.6mg/lと基準値を上回りましたが、これは5月に9.6 mg/lを記録したことによるもので、その後は基準値以内に落ち着きました。

ほとんどの調査地点においてBOD値は基準を下回っており、芳賀町の河川はきれいな状態を保っているとと言えるでしょう。



**<BOD値とは>**  
 生物化学的酸素要求量。水中の汚れ(有機性汚濁物質)が微生物によって分解されるときに必要な酸素の量で、この数値が大きいほど川は汚れていることになる。  
 町内の3河川は環境基準のA類型に該当し、基準値は2 mg/l。

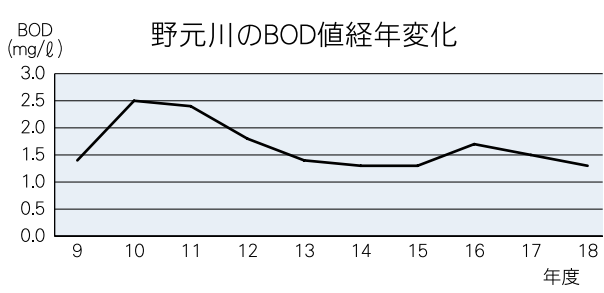
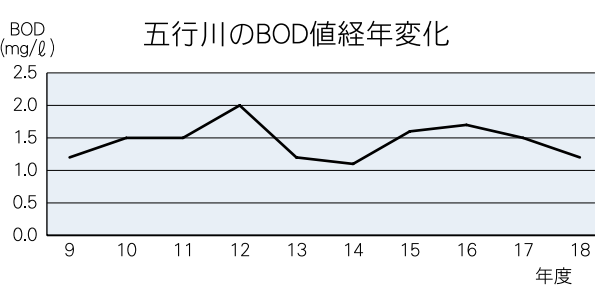
五行川、野元川、大川の3河川12個所で環境項目(生活環境の保全に関する環境基準)および健康項目(人の健康の保護に関する環境基準)について調査を行い、水質監視しています。

環境項目では、BOD値を見ると五行川は6年連続、野元川で7年、大川でも5年続けて基準をクリアしています。大腸菌群数については基準値を上回ることが多くなっていますが、河川水を直接飲用としない限り、日常生活への影響はほとんどありません。

また、健康項目はすべて基準値以内で、有害物質は検出されませんでした。

河川名	PH		BOD		S S		DO		大腸菌群数		計	
	適合数/調査数	%	適合数/調査数	%	適合数/調査数	%	適合数/調査数	%	適合数/調査数	%	適合数/調査数	%
五行川	18/18	100	18/18	100	16/18	88.9	18/18	100	3/18	16.7	73/90	81.1
野元川	18/18	100	18/18	100	18/18	100	18/18	100	2/18	11.1	74/90	82.2
大川	12/12	100	10/12	83.3	12/12	100	12/12	100	0/12	0.0	46/60	76.7
計	48/48	100	46/48	95.8	46/48	95.8	48/48	100	5/48	29.2	193/240	80.4
前年度	48/48	100	45/48	93.8	48/48	100	48/48	100	14/48	29.2	203/240	84.6

五行川では、一切行橋、五行橋、奈賀橋、五行橋、若橋の5か所で調査を実施しました。BOD値についてはすべてのポイントで基準値(2.0 mg/l)以内、大腸菌群数については適合率16.7%という結果でした。



野元川では、風熊橋、宮田下橋、杭の内橋、監物橋、未流管理橋の5か所で調査を実施しました。BOD値の適合率は100%でしたが、大腸菌群数については11.1%の適合率にとどまりました。

大川では小貝橋と西原橋の2か所で、6回調査を実施しました。BOD値が6回中2回、基準値を超えたため、年平均値も2.0 mg/lを越えました。また、大腸菌群数は、すべての調査で不適合になりました。

